

# チャレンジ工房news

第78号 平成29年9月発行

発行先 パソコン工房チャレンジ

編集責任者 曲 圭子

裏面編集 浦部 吉久佐

イラスト Aya

## 工房の日々 ～日々の研修風景・・・～

例年以上に暑かった夏も終わり、今年もあと4ヶ月あまり・・・

当工房にとっては、年末にかけて年賀状のデザインの作成・印刷やオリジナルデザインのカレンダーの作成・販売、尼うえるフェアや市民福祉の集いなどといったの販売会の準備等に最も慌ただしい時期になってきました。

そんな中、嬉しいことに私が研修の合間に、来年の「花言葉カレンダー」の表紙に使用する和服姿の女性のイラストをイラストレーターでデザインしていたとき、Bさんが私のそばによって来て、「イラストを描くお仕事何か面白そうですね。僕も早く年賀状の印刷の仕事をしたり、イラストを描くお仕事をしたいです」とかなり意欲的に話してくれました。



Bさんは、6月末から当工房に入所されたのですが、有難いことに工房の雰囲気や言語障害をもつ私の指導にも、すっかり慣れてくれたり、研修の休憩時間には、他の所員さんや私たちスタッフに、将棋や昔懐かしい「ファミコン」の話をしてくれ、いつも楽しませてもらっています。

毎朝のように一番乗りで通所され、黙々とテキストをBさんなりに読みこなしながら、かなり熱心にされています。

今現在カレンダーなどのオリジナル自主製品の制作や年賀状の印刷に関わってくれている所員さんは少なく、あまり多くの種類のカレンダーや年賀状のデザインを作ることができないので、是非BさんにはWord・Excelの中級程度の技術まで磨いてもらった後、イラストレーターの基本技術を身につけてもらった上で、当工房のイラストレーターの一人として活躍してくれること期待しています。

また、Aさんも「市民活動の広場のホームページのデータ入力以外にも、年賀状の印刷とかの工賃仕事もして、もっと工賃を稼げるようになりたい」「いくいくは、WordのMOSの資格を取得して、パソコンで出来る仕事の幅を広めたい」と絶えず前向きな思いを伝えてもらっています。

工賃仕事もMOS試験もそうなのですが、「指示された内容を一定の納期内、時間内で一つも間違えずに正確にしていくこと」が求められるので、Aさんに「理解ができていないまま、テキストのページ数を進めるのでなく、もう一度反復問題とかもしながら、基礎のテキストを確実にやっていきませんか?」とアドバイスさせていただきました。

Aさんのモチベーションを上げていくためにも、MOS試験レベルの問題を折り込みながら、研修した内容を単元ごとに、繰り返し練習できるような「反復練習用の課題プリント」を作り、テキストと併用してやってもらっています。

やっぱり反復して、一つひとつの研修項目をしていくことで、Aさん自身も確実に身につけてきていることが実感してきたようで、「所長、分かってきたらパソコンの勉強をするのも楽しくなってきたわ」と嬉しそうに言われていました。

日々所員さんの一人ひとりの研修内容を考えたり、工賃仕事の開拓をしている私にとって、かなり嬉しいニュースでした。

## 今後の予定

10/5(木) 尼うえるフェア

10:00～15:00

市役所 1F ロビー

当工房は、オリジナルデザインの来年のカレンダーと和紙のレターセットを販売する予定です。

11/11(土) ミーツ・ザ・福祉

(市民福祉の集い)

10:00～16:00

橘公園



## パソコン工房チャレンジののぼりがリニューアルしました

当工房も開所7年目を迎え、以前使用していたのぼりの傷みが目立ってきたので、新しいデザインにリニューアルとなりました。

同じものを作り直すという考えもあったのですが、せっかく新しくするならば、白地に名称というシンプルなデザインに変わりました。所員さんから遠くから、よくわかると言っていただいています。

イベントなどで見かけられることもあると思いますので、新しいのぼりもパソコン工房チャレンジのシンボルとして大切にしていきたいと思います

新しいのぼりと共に一歩ずつ、先へと歩んでいけたらと思います。そしてまた、3代目へと続いていけたらと思っております。



### ～スタッフがふと考える データのバックアップ～

自分も含めてデータを自分のパソコンやUSBに保存されている方も多いと思いますが、データは永久に残せるものではありません。保存先が壊れると失われてしまいます。

普段の保存場所ともう一つ以上の保存場所（データのコピー）があるので、万一、片方のデータが失われても同じデータを残せる状態が必要です。

データのバックアップ先として以下のものがあります。手軽なものとして簡単ですが、まとめてみました。

名称	メリット	デメリット
USB フラッシュメモリ SD カード	価格が安い、比較的、容量も選べる。小さく場所を取らない。	基盤や回路が使用されているため、故障や劣化、物理的に壊れやすい。
外付け HDD	容量が非常に大きく、たくさんのデータが保存できる。同じデータ量に対してのコストが安い。	PCのHDDと同じように壊れる。容量が大きいということは壊れた時のデータの消失量も多い。
CD/DVD	USBやHDDのように機械的故障の可能性は少ない。耐用年数もUSBやHDDに比べると長い。	保存環境の影響を受けやすく、生産国により品質にばらつきがある。保存（書き込み）に少し手間がかかる。
オンラインストレージ (Dropboxなど)	インターネット上にデータを保存するため故障の心配はない。(サービスが続いているかぎり)	規定の容量を超えると料金がかかる場合がある。不正アクセスの危険もある。

それぞれ一長一短がありますが、用途に合わせて使い分けて、大切なデータを残すことが重要だと思いました。

### Sさんが撮ってきてくださった ご当地マンホール in 草津市



